

権利擁護

①法人後見事業

②市民後見人の育成

市民後見人養成講座修了生に対して、フォローアップ研修を実施しました。

③中核機関業務の受託

中核機関の一部機能を引き続き受託し、成年後見制度に関する相談支援などに取り組みました。

④日常生活自立支援事業

在宅福祉サービス

要介護認定調査業務を実施しました。

災害への対応

①災害ボランティアセンター運営と

本会の業務執行体制の確保 →関連6ページ

様々な企業等と平常時からの連携を深めるため、災害ボランティアセンターの運営に関する研修、意見交換等を実施しました。

②非常時の支え合い

当事者団体・地域住民と連携し、避難訓練と災害時マイプラン(個別避難計画)の作成支援を行いました。避難行動要支援者名簿の理解促進に取り組みました。

情報の発信・広報

本会への理解促進のため、ホームページ、年4回発行の「くるめ福祉」、ドリームFMの番組「みんな♡つながるラジオ」、各種SNSを通じた広報活動に努めました。

令和7年度 決算報告

収入の部

(単位:千円)

事業名	内 訳	金 額
受託金	・市受託金 ・県社協受託金	283,270
補助金	・市補助金 ・県社協補助金	198,136
共同募金配分金		58,710
介護保険		28,638
積立資産取崩等		9,071
その他	・利用料 ・寄附金など	25,885
当期資金収支差額		11,265
合 計		614,975

支出の部

(単位:千円)

事業名	内 訳	金 額
法人運営		186,551
福祉施設管理	・総合福祉会館 ・三瀬総合福祉センター ・田主丸老人福祉センター	126,137
重層的支援体制整備		79,055
共同募金配分金		61,202
要介護認定調査		27,644
成年後見センター運営		17,432
総合福祉センター運営		14,915
その他	・小地域ネットワーク事業 ・生活福祉資金貸付事業など	102,039
合 計		614,975

日本赤十字社
久留米市地区

令和7年度赤十字活動資金について ~報告とお礼~

令和7年度実績額 **31,922,616円**

昨年度、久留米市内で集まりました赤十字活動資金の金額です。ご協力いただきました多くの皆さまへ深く感謝申し上げます。

このお金は、日本赤十字社が行う『いのちを救う』『ひとを育む』『せいかつを支える』といった3つの活動領域で活用されます。

「2025年大阪万博」日赤パビリオン映像がYouTubeで2027年3月末までご覧いただけます。ぜひ多くの人に日赤活動について知って頂けたら幸いです。

…… 問い合わせ ……

日本赤十字社
久留米市地区
(市社会福祉協議会内)
TEL0942・34・3035
FAX0942・34・3090



日赤パビリオン映像